令和7年度

大手町小学校の教育活動

共生社会をつくる子供の資質・能力

○多様な情報を基に構成される知識や概念

- ○知識や概念を活用・統合する認知能力
 - ○意思や感情といった非認知能力

大手町小学校では、知識や技能・考え 方などを主に「コアスキル」、心のはた らきや物事に取り組む姿勢などを主に 「コアマインド」として整理しました。 「コアスキル」「コアマインド」がか かわりながらはたらくような教育活動を つくり出します。



〈教育目標〉

- 生活手段を創造し、獲得できる知恵のある子供
- 強靭で柔軟な心をもち、温かい人間関係をつくれる子供
- 困難に打ちかつ気力・体力のある子供

自信 🏅 好奇心

情熱

粘り強さ

開放

共感

「コアマインド」

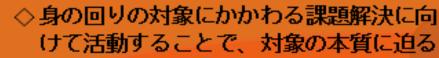
治理スキル

くキル 身体スキル

創造スキル

言語スキル

「コアス<u>キル</u>」



探究領域

◇ 教科の内容にかかわる課題解決に向けて
活動することで、教科特有の考え方を身に付ける

教科領域

◇他者とのかかわりの中で豊かな心情を育む ふれあい領域

学びの時間

学校・家庭・地域の同軸化

本校では、家庭・地域と学校が教育理念を共有し、愛情と信頼で貫かれた一本の軸で連携していくという意味から、三者の連携を「同軸化」と呼びます。

- ●学校・家庭・地域の皆で楽しむ
- 「スポーツフェスティバル」
- ●学校・家庭・地域社会が一体となった「大手子どもまつり」
- ●フリーデー(自由参観日)の実施

- 子供の安全で充実した活動を支援する「学び・ささえ隊」
- ●特技を生かし、子供の充実した活動を支える「ゆめ空間」
- ●子供が楽しめるような活動を企画し、運営する「父親応援団」
- ●主体的な PTA 活動

- ●地域の子供は地域で育てる
 - 「城東地域青少年育成会議
 - ●共に子供のよりよい成長を考えていく 「学校運営協議会」
 - ●子供のための教育の振興を図り、助成活動を行う「教育振興会」
 - ●地域で活躍する子供を見守る「同窓会」



子供の「コアスキル」「コアマインド」を育む活動

探究・・・身の回りの対象にかかわる課題解決に向けて活動することで、対象の本質に迫る





教科・・・教科の内容にかかわる課題解決に向けて活動することで、教科特有の考え方を身に付ける





ふれ.あい…他者とのかかわりの中で豊かな心情を育む





行事活動・・・スポーツフェスティバルや大手子どもまつりなど、子供の願いによって運営します





教育活動を推進する3つの校内委員会

【研究推進委員会】

- ●「共生社会をつくる子供」の育成に向けた「コアスキル」「コアマインド」 をはたらかせる教育課程開発
- ●公開授業研修を通した「コアスキル」 「コアマインド」を育む単元づくり

【生活指道委員会】

- ●子供と子供,子供と教師の共感的な人 間関係の育成
- ●自ら判断し、行動できる子供の育成
- ●家庭や地域、関係団体との連携と指導 の充実
- ●特別支援教育校内委員会との連携

【働き方改革委員会】

- 1ヶ月の超過勤務 45 時間以下, 1年間の超過勤務 360 時間以下 を目指した業務改善
- ●各種休暇制度の適正な運用

〒943-0838 新潟県上越市大手町 2-20 TEL 025-524-6160 FAX 025-524-6169 E-mail: otemachi@jorne.or.jp URL http://www.ohtemachi.jorne.ed.jp

令和7年度 大手町小学校グランドデザイン

「共生社会をつくる子供」が育つ教育課程の創造



令和7年度は、子供たちの生きていく社会を「共生社会」と捉え、重点目標を「共生社会をつくる子供」と設定しました。そして、「共生社会をつくる子供」に必要となる資質・能力を「多様な情報を基に構成される"知識や概念"」「知識や概念を活用・統合する "認知能力"」「意思や感情といった"非認知能力"」の3つに整理し、その核となるものを「コアスキル;認知能力」「コアマインド;非認知能力」としました。本年は、これら「コアスキル」「コアマインド」を基盤とし、意図的・計画的に育成する教育課程編成に取り組みます。社会が激しく変化し、複雑さも増す今、「多様性を尊重し、自然環境との共存や自らの責任や役割を考えながら、主体的に社会にかかわっていこうとする子供」を育んでいきます。 校長 藤本 高雄